

下水道工事の進捗状況

小曾木地区各所で下水道工事が進んでいます。現状と今後の主な予定は以下の通りです。

- ・富岡汚水中継ポンプ場（第1保育園南側）の工事が平成25年3月中に完了する予定。ここからの汚水は小曾木街道から常福寺前の交差点を南の日影林通り、青木燃料店前の交差点から岩蔵街道へ入って青梅スタジアム方面へポンプで圧送され昭島処理場へ向います。ほぼ工事は完了状況です。
- ・小曾木街道沿いに幹線埋設が進み、枝線の道路に黒沢方面からマンホール（人孔）埋設、各家庭に公共マスの設置が行われています。



人孔



公共マス

- ・公共マスから先の敷地内は各家庭での設置となります。
- ・供用開始は小曾木街道沿いの黒沢～ポンプ場が平成25年4月以降の早い時期に、厚沢街道沿いが平成27年度内、富岡地区の一部などが平成28年度内の予定です（詳細地図はブログにて）。

第六中学校 吹奏楽部 東日本大会で銀賞受賞！



10月13日（土）、14日（日）に第12回東日本学校吹奏楽大会へ行ってきました。

皆様のお陰で見事銀賞を受賞することができました。ありがとうございました。金賞を受賞できなかったことに残念がる生徒もおりましたが、1校最大30名まで参加が可能という規定の下、他校を見ると30名の参加でしかも2・3年生のみの編成という学校もあり、それと比べると本校の生徒は実によく頑張ったと言えると思います。これも生徒と共に保護者・地域の皆様の大きな励ましを戴いたお陰と感謝しております。

また、今後も練習を重ねて参りますので、よろしくお願い申し上げます。なお、演奏中の写真撮影は禁止されておりました点、ご了解願います。（六中校長 荒内彰）

地域の活動 第2回

消防団の紹介

消防署員が職業として消防業務を行っているのに対し、消防団は各々が職業を持ちながら消防団員として訓練等を行う組織で、災害発生時には消防署と消防団が協力しその対応にあたっています。



川鍋消防団長

青梅市消防団は635名の団員で構成されています。その団長を務めているのが小曾木2丁目「かわなべ鶏卵農場」を営む川鍋重美さん。平成2年に入団され、23年目の今年、青梅市消防団長に就任され、青梅市民14万人の安心、安全を守る一翼を担い団員の指揮を執っています。



藤井分団長

青梅市消防団は8つの分団で構成され、小曾木地区は第6分団として74名の団員で活動しています。その分団長を務めるのは富岡1丁目「フジデンキ」を営む藤井徹さん。第6分団は1～4部で構成され管轄地域、団員数、車両は以下の通りです。

- 【1部】富岡地区、14名、可搬ポンプ積載車1
- 【2部】小曾木3、4丁目、23名、ポンプ車1、可搬ポンプ積載車1
- 【3部】黒沢地区、20名、ポンプ車1
- 【4部】小曾木1、2、5丁目、15名、可搬ポンプ積載車1

4部園部部長

2部神山部長

3部大越部長

1部西川部長



藤井分団長

中島副分団長

消防団員の職業も自営業は2割程度まで減少し、サラリーマンが多数を占めています。「自分たちのまちは自分たちで守る」精神で地域の防災活動に取り組む消防団の仲間は、年齢層も近く様々な話のできる地域の仲間にもなっています。